

会 議 録

会議の名称	平成 29 年度 行田市観光委員会
開催日時	平成 29 年 11 月 15 日（水） 開会：10 時 00 分 ・ 閉会：11 時 30 分
開催場所	行田市役所 2 階 203 会議室
出席者（委員） 氏 名	梁瀬里司委員長、小池利昌委員、吉田哲委員、岡田時子委員、 石井直彦委員、山崎孝子委員、坂西哲委員
欠席者（委員） 氏 名	横田康介委員
事務局	環境経済部長 小巻政史、 商工観光課長 森原秀敏、 商工観光課主幹 坂野雅英、 商工観光課主査 関口達也、 商工観光課主事 鈴木健太
会議内容	1 開 会 2 委嘱状の交付 3 あいさつ 4 委員長選任 5 議 題 （1）平成 28 年度 事業報告について （2）平成 29 年度 上半期事業報告及び下半期事業計画について （3）その他 6 閉 会
会議資料	（資料名・概要等） 平成 29 年度 行田市観光委員会次第ほか
その他必要事項	傍聴人 1 名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	1 開 会
	2 委嘱状の交付
小巻部長	3 あいさつ
事務局	4 委員長選任
	事務局案として、梁瀬委員を推薦するが、異議はないか。
	異議なし
梁瀬委員長	委員長あいさつ
	委員長代理として、石井委員を指名する。
	5 議 題
	（１）平成 28 年度 事業報告について、事務局へ報告を求める。
事務局	例年の年間事業については、
	4 月 2 日 水城公園桜ボンボリまつり
	4 月 17 日 行田春まつり
	5 月 4 日 さきたま火祭り
	7 月 10 日 行田蓮まつり
	7 月 30 日、31 日 行田浮き城まつり
	10 月下旬から 11 月中旬まで 行田市菊花展
	11 月 23 日 ぎょうだ“夢”まつり
	11 月 27 日 わらアートまつり
	12 月 6 日 行田西の市
	12 月 31 日から翌年 1 月 1 日 行田ゆく年くる年
	となっており、上記のうち入込客数が最多なものは「さきたま火祭り」で約 110,000 人、次いで「行田浮き城まつり」が約 65,000 人の来客数であった。
	その他の事業について、一つ目に、外国人の視点による本市の

	<p>魅力の発見、外国人に向けた効果的な情報発信を行うため、外国人モニターツアー事業を実施した。モニターツアーには、英語圏、中国語圏、韓国語圏など、多くの地域の外国人に御参加いただき、田んぼアート田植え体験などを含む年4回のツアーを実施した。</p> <p>二つ目に、外国人モニターツアーの結果を踏まえ、外国人に向けた効果的な情報発信を行うべく、外国人向け情報発信事業を実施した。内容としては、本市の魅力や観光地を満喫するストーリーの外国人向けマンガアプリを作成、配信した。</p> <p>三つ目は、外国人観光客へのおもてなし力向上を目的として、外国語観光ボランティアガイド育成事業を開始した。こちらは、外国語の話せる方を、観光ボランティアガイドとして募集、育成するものである。平成28年6月の市報にて募集したところ、19名の応募があったため、行田観光ボランティア会から講師を迎え、5回の研修を実施し、現在4名が活動を継続している。</p> <p>また、各施設の利用者数や売上金額について、資料を確認すると、古代蓮の開花期に数値が増加していることが見受けられる。</p>
梁瀬委員長	<p>ただいま事務局から説明があった。質疑等があれば発言願いたい。</p>
吉田委員	<p>外国語観光ボランティアガイド育成事業について、4名の方が活動を継続しているとのことだが、言語等の詳細を教示願いたい。</p>
事務局	<p>英語が3名、中国語が1名である。</p>
吉田委員	<p>市政懇談会でも話があったが、JR行田駅周辺の再開発に向けて工事を進めていくにあたり、将来像などの絵があった方が良いのではないか。</p>

事務局	<p>イメージがつかめないと、市民の方も何の工事なのかわからないと思う。そのため、完成図を掲げられるかどうか、担当している部署へ確認する。</p>
石井委員	<p>外国語観光ボランティアガイド育成事業について、継続しなかった 15 名の意見は聴取しているのか。</p>
事務局	<p>受講者へは、アンケート調査を実施している。</p>
石井委員	<p>現在活動している方々の意見をお聞かせいただきたい。</p>
事務局	<p>インバウンドの整備などもまだ不十分であり、外国語観光ボランティアガイドの活躍の場が無いことや、休日の都合がなかなかつかないことが原因と伺っている。そのような中、今後はラグビーワールドカップ 2019 や 2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会、ドラマ「陸王」の放映などを通じ、外国人観光客の増加が見込まれることから、その受入体制の一環として、ボランティアガイドの更なる充実化を図るための施策を講じる必要があると認識している。</p> <p>また、豊橋市や福山市の事例を挙げると、ドラマを通じて訪れた観光客を他の観光へ広げている。</p>
小池委員	<p>観光情報館ぶらっとぎょうだの運営を、NPO 法人へ委託しているが、今年度の実績について教示してほしい。</p>
事務局	<p>今までは、市の嘱託職員による運営であったが、1,000 万円の委託費用にて NPO 法人行田観光物産会へ委託している。</p> <p>実績としては、前年度と比較して 140%の売上となっている。</p>

岡田委員	<p>自分の家族や親戚も、陸王のエキストラに参加したり、陸王グッズを土産として配ったりなど、積極的にPRをしている。</p>
事務局	<p>陸王のエキストラについては、市民はもちろんのこと、市外、県外からの参加者も大勢いる。このように、本市がここまで全国的に注目される絶好の機会であるため、市民の皆様にも、行田市がどのような街かという点について、認識を深めていただけると良いと考えている。そして、陸王の放映終了後も、これで終わるのでなく、今後の本市の活性化に向けて皆様とともに考えていきたい。</p>
坂西委員	<p>インバウンドとはどのようなものなのか。 また、このような会議の開催は年に1回だけなのか。</p>
事務局	<p>インバウンドとは、外国人の受入という意味であり、最近使われた言葉である。 また、会議については、原則1回となっているが、会議以外においても、個別に御意見を受けられる体制を整えているため、お気づきの点があれば今後ともお聞かせいただきたいと思いますと考えている。</p>
山崎委員	<p>今年度の田んぼアートについて、陸王に関する図柄となっていたが、古代蓮会館の来場者数の前年比などが分かれば教示願いたい。</p>
事務局	<p>昨年度はドラゴンクエストをテーマとしていたが、そのとき最高を記録していた。今年度について、最盛期の8月ごろは前年を下回っていたが、9月に入り「陸王」が浸透し始めたころには、前年の実績に追いついたと伺っている。</p>

石井委員	ぶらっとぎょうだについて、来館者の購入単価や来館者の内訳などの分析はしているのか。
事務局	<p>来館者の内訳については、分析をしていないが、お土産を購入する市民の方も多数見受けられる。</p> <p>一人当たりの購入単価については、すぐに算出が可能である。</p>
石井委員	<p>土日と平日での利用実績はどのくらい違うものなのか。それに応じた運営体制を整えるにあたり、そのような分析も必要と思われる。</p> <p>また、観光客を増加するには、市民の方に利用いただくことが重要である。</p>
事務局	委託している NPO 法人においても、展示などの新たな取組みを行うことにより、市民の方にも関心を深めていただけるよう努めている。
梁瀬委員長	(2) 平成 29 年度 上半期事業報告及び下半期事業計画について、事務局へ説明を求める。
事務局	<p>今年度の実施事業については、</p> <p>4 月 1 日 水城公園桜ボンボリまつり</p> <p>4 月 17 日 行田春まつり</p> <p>5 月 4 日 さきたま火祭り</p> <p>7 月 9 日 行田蓮まつり</p> <p>7 月 29 日、30 日 行田浮き城まつり</p> <p>を実施した。</p> <p>また、インバウンド対策の一環として、昨年引き続き外国人向けマンガアプリを作成するほか、外国語観光ボランティアガイ</p>

	<p>ド育成事業などを実施している。</p> <p>その他、日本遺産活性化事業として、足袋や足袋蔵の価値や潜在能力を見出すべく、基礎調査を実施するなど、各種取組みに着手していく予定である。</p> <p>また、下半期に予定している事業については、</p> <table border="0"> <tr> <td>10月下旬から11月中旬まで</td> <td>行田市菊花展</td> </tr> <tr> <td>11月23日</td> <td>ぎょうだ“夢”まつり</td> </tr> <tr> <td>12月23日から翌年3月25日まで</td> <td>わらアートの展示</td> </tr> <tr> <td>12月6日</td> <td>行田酉の市</td> </tr> <tr> <td>大晦日から元旦まで</td> <td>行田ゆく年くる年</td> </tr> </table> <p>を予定している。</p>	10月下旬から11月中旬まで	行田市菊花展	11月23日	ぎょうだ“夢”まつり	12月23日から翌年3月25日まで	わらアートの展示	12月6日	行田酉の市	大晦日から元旦まで	行田ゆく年くる年
10月下旬から11月中旬まで	行田市菊花展										
11月23日	ぎょうだ“夢”まつり										
12月23日から翌年3月25日まで	わらアートの展示										
12月6日	行田酉の市										
大晦日から元旦まで	行田ゆく年くる年										
<p>梁瀬委員長</p>	<p>ただいま事務局から説明があった。質疑等があれば発言願いたい。</p>										
<p>石井委員</p>	<p>外国人向けのマンガアプリについて、閲覧者や閲覧を通じての来訪者については、どのような形で把握が可能なのか。</p>										
<p>事務局</p>	<p>アプリについては、閲覧数は把握可能と思われるが、閲覧を通じての来訪者については把握が困難である。</p> <p>また、外国人観光客の9割はスマートフォンを使って情報を仕入れている。その中で、QRコードを活用することによる統計データの把握についても、参考とし、検討していきたいと考えている。</p> <p>6 閉 会</p>										